

第72回 赤い羽根共同募金運動

地域を笑顔にするしくみ

共同募金は、身近な地域を良くするために役立ってます。

さいたま市版

運動期間

10月1日

3月31日



リフト付送迎車の購入に
社会福祉法人 弘優尽会



教育を考えるフォーラム事業に
NPO法人 Education in Ourselves
教育を軸に子どもの成長を考えるフォーラム



介護者サロンの開催に
NPO法人 さいたまNPOセンター

想いをつなぐ、未来を形に。

Next Action RESONA GROUP



埼玉りそな銀行

More For You

もっと、街・暮らし・笑顔のために



武蔵野銀行



耕そう、大地と地域の未来。



JAグループさいたま

<https://www.ja-saitama.jp/>

まっすぐ、あなたへ。



埼玉縣信用金庫



皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

埼玉県内で活動する福祉団体等から寄せられた資金支援の必要額をまとめ、
今年の募金目標額を10億3,316万1,000円(赤い羽根募金:6億8,200万円、
地域歳末たすけあい募金:3億2,916万1,000円、NHK歳末たすけあい募金:2,200万円)としました。
皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

募金テーマ

「地域から孤立をなくそう」

全国共通助成テーマでもある「孤立をなくそう」を掲げ、課題解決のための活動を積極的に支援します。

募金の使いみち

市町村社会福祉協議会が 行う福祉活動に

- ・子育ての悩みを共有できる憩いの場作り
- ・学校や地域で行われる福祉教育や
ボランティア体験 など

3億3,500万8,000円

歳末たすけあい 支援事業に

- ・ひとりで暮らす高齢者の
大掃除のお手伝い
- ・地域の交流を深めるための交流会 など

3億612万円

社会福祉施設の補修や 備品の購入に

- ・老朽化による建物の補修
- ・外出支援のためのリフト付き
自動車の購入 など

1億7,362万3,000円



地域から孤立を なくすための活動に

- ・孤立防止のためのサロン活動
- ・住民同士の見守りネットワーク活動 など

2,000万円



地域で活躍する ボランティアの活動に

- ・福祉情報の発信や電話相談
- ・障がい者の社会体験や就労の
ための支援 など

5,800万円

県内の児童養護施設の 子ども達の進学費用に

- ・大学や専門学校の入学金・初年度
の授業料

610万円

災害時にボランティア等を 支援するための準備金に

- ・ボランティアセンターの開設や
被災者支援活動

3,099万4,000円

◇このほか1億331万6,000円を募金資材費や共同募金会の運営に

共同募金に対しましては、日ごろ多くの御支援をいただき厚くお礼申し上げます。地域で暮らす人々がお互いになすけあい、誰もが安心して暮らすことができるよう、今年も皆さまの御支援と御協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人埼玉県共同募金会 会長 池田 一義

社会福祉法人埼玉県共同募金会

〒330-0075 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ内 TEL 048-822-4045

“ありがとうの声”や使いみちの詳細をご覧ください ▶ ホームページ

赤い羽根 さいたま



中央共同募金会
モバイルサイト

